

小針地域実行計画策定に向けたご意見・対応（方向性）

No	いただいたご意見（要旨）	市の回答・対応（方向性）	備考
1	・西新潟市民会館のホールには反響板がない。 ・将来的にホールを残した状態でどのように使っていきたいと考えているのか。 ・改修にあたってどのような工事をしていくのか、どんな機能が求められているのか検討していただきたい。	・反響板については、物理的に設置が可能か、建物の構造との兼ね合いや専門家との相談が必要。 ・利用者のご意見も伺いながら、予算や維持管理の面と併せて検討していきたい。 ・【関係課協議後】反響板の設置には概算でも1億円超の整備費がかかることを確認。	⇒将来世代の財政負担の軽減を図る公共施設再編の趣旨を踏まえると反響版の設置は困難
2	・平成27年に策定され、令和4年3月に改訂された個別計画について、今回のリ・スタートとの関係はどうなっているのか。 ・今回提示された資料4（小針地域実行計画検討案）の位置づけについて伺いたい。	・令和4年3月に改定した地域ごとの再編案は、地域の方々とお話し合いをさせていただく上でのたたき台という位置づけ。 ・これを踏まえて、改めて地域の皆さまと意見交換をしながら方向性を決めていく方針	
3	・西新潟市民会館のホール機能については、廃止するのか、それとも改修して使うのか、どちらなのか。	・プロの演劇を行う用の吊り物照明等の設備は、維持管理に係る点検やメンテナンスに費用が掛かるため、特定天井工事やLED化工事に際して撤去したいと考えている。 ・そして、簡易に操作できるLEDシーリングライト等の照明に代替できないか検討したい	

No	いただいたご意見（要旨）	市の回答・対応（方向性）	備考
4	・小針荘について、今年度中に利用者が激減して終わってしまうのではないか。 ・入浴設備は修理ができず、入れ替えるしかない状況だがどうなるのか。 ・健康器具などを市で購入してもらえないか。	・入浴設備は修理ができないため入れ替えるしかない状況だが、全市的な方針として、更新・交換は行わないこととしている。 ・入浴機能の停止後の利用状況を見極めつつ、利用者が非常に少なくなった場合は施設の廃止を検討する。 ・器具の購入予定はないが、器具を使わない体操や活動を引続き支援していく。	
5	・小針保育園の送迎用の駐車場がなく、地域から苦情も出ている状況。 ・民間の保育施設の進出に伴い閉園を検討とのことだが、具体的な進出計画はどうなっているのか。	・令和10年4月1日付けで近隣の場所に民間の保育園が開園する予定。 ・これに併せて、現在の小針保育園を閉園し、在園児については新設園や希望する園に転園していただく予定だが、閉園時期は検討中。	
6	・西新潟市民会館の休館時期（令和11年7月～12年3月）は、市民会館（ホール）だけの休館か。 ・小針青山公民館も休館するのか。	・ホールの特定天井工事のほか、全体的な設備の老朽化も進んでおり、想定としては一旦全館休館して、一気に工事を仕上げるできないか検討している。 ・ただ、確定したものではないので、ご意見を伺いながら詰めていきたい。 ・【関係課協議】ホールのみの工事であれば一部休館で対応可能と想定。その他の設備修繕はその程度によるが、影響が少ないよう配慮しながら進める方向。	

No	いただいたご意見（要旨）	市の回答・対応（方向性）	備考
7	・小針荘の利用者がどれくらい減ったら公民館等へ移転するのか、基準はあるのか。 ・条件付き継続となっているが、いつどうなるか示されないと利用者も指定管理者も困るのではないか。目安を示した方が良いのではないか。	・明確な基準は決めていないが、利用者が減り廃止する場合でも、そこで活動されていた方々が、近くの公民館等で活動場所を確保できるよう、機能移転を進めたいと考えている。 ・利用者へのアンケート等も踏まえ、時期や目安についても検討していきたい。	
8	・財政経営推進計画の中で、市全体で10年間の公共施設の維持管理経費（約900億円）を10%減らすという目標があるなかで、小針地域の計画はその目標に沿っているのか。	・市全体で10年間に維持管理経費を10%削減する計画目標はあるが、数字通りには進んでいないのが実情。 ・全体として総量削減・コスト削減の目標はあるが、地域ごとの削減目標を定めているわけではない。 ・小針地域では、現状の利用実態に則した計画を提案。	
9	・西新潟市民会館を年10回程度使っており重宝している。 ・年に数本はプロ劇団を呼んでおり、持ち込みの照明を吊り物に付けさせてもらっている。 ・LED化によってどの程度の照明ができるのか、新しいスタイルのホールで何ができるのか専門の方からお聞きしたい。	・照明設備の撤去も完全に決めたわけではなく、持ち込み機材で対応できるのか、市側で簡易な機材をそろえるなど、できるだけ今と同じような活動が続けられる方法がないのか、一緒に考えていきたい。 ・【関係課協議後】特定天井・LED化工事を実施する場合、客席側の天井はフラットな形状となる。 ・【同】ステージ上の舞台設備等を撤去し、利用者による自主操作へ移行した場合の影響を確認。	⇒ホール利用者へのアンケート調査により実態を把握

No	いただいたご意見（要旨）	市の回答・対応（方向性）	備考
10	・ 30 年間で延床面積 9%削減、10 年間で経費 10%削減という目標期間について、今回のリ・スタートによって期間を先延ばししたのか。	・ 30 年間で 9%の総量削減、10 年間で 10%の経費削減というゴール自体は変更していない。	
11	・ 青山コミュニティハウスについて、利用率が高い施設である。改修工事となった場合の休館の際は、代替機能の確保をお願いしたい。 ・ 車での利用者が多いため、駐車場の確保が課題で、利用率に見合ったインフラの充実も考えていただきたい。 ・ 青山小学校体育館のエアコンについては、避難所機能や防災の観点から早期設置を進めてほしい。	・ 工事の中身を検討し、代替機能をどこにするかを考えるだけでも数年かかる。 ・ 利用実態に応じた改修と駐車場の利便性向上について、ご意見を受け止めながら検討していく。 ・ 青山小学校のエアコンについては、教育委員会へ地域のご要望として伝えていく。	
12	・ 少子高齢化が進み、医療費の自己負担増など大きな問題となっている中で、趣味や健康、生きがいのための箱もの施設に公金を投入し続けることに疑問を感じる。 ・ 公民館等の使用料も安価のため今後は受益者負担を徹底し、利用料を適正にいただくべき。 ・ 将来世代に負担を残さないためにも、生きがいを求める人には相応の負担を求めるべき。	・ 利用する方の応分の負担を求めるため、令和 7 年度より公共施設の使用料改定を一斉に行った。 ・ 施設を利用すること自体が生きがいになり、健康寿命の延伸や孤立防止につながっている側面もある。 ・ 財政規律と住民の生きがい、健康維持の落としどころをどこに見出すか、多様なご意見をいただきながら納得していただける部分を探っていききたい。	